

認知症支援サービス紹介のリーフレットを作成 学生11人が地域の支援団体からの依頼で 【12月11日、黒瀬保健福祉センターでプレゼン】

広島国際大学（学長：焼廣益秀）義肢装具学専攻の学生11人が、認知症カフェの開催や啓発チラシの配布などに取り組む地域の有志団体「黒瀬オレンジ会」からの依頼を受け、東広島市で受けられる認知症に対する支援サービスを分かりやすく紹介するリーフレットを作成。12月11日には黒瀬保健福祉センター（東広島市黒瀬町）で、同会のメンバーらにリーフレットについてプレゼンテーションを実施します。

リーフレットを作成するのは、授業「社会参加と高齢者の福祉」を受講する学生。この授業の担当教員・森永浩介助教（リハビリテーション支援学科）が同会の一員として活動する中で提案を受け、作成に取り組むことを決めました。

現在は東広島市における認知症支援サービスの現状を把握するところからスタートし、どこに行ったらどのようなサービスが受けられるのか、一目見て分かるようなリーフレットを目指しています。



リーフレットの内容を検討する学生ら

つきましては、概要をお知らせしますので、取材で取り上げていただきたくよろしくお願いします。

.....【概要】.....

1. メンバー：「社会参加と高齢者の福祉」の授業を受講する義肢装具学専攻生の11人
2. 開催日時：12月11日（水）15：00～

【場所】黒瀬保健福祉センター

（東広島市黒瀬町丸山1286-1）

■内容に関するお問い合わせ先

広島国際大学 リハビリテーション支援学科 助教 森永浩介
TEL：0823-70-4917 / 東広島市黒瀬学園台 555-36

■本件発信部署・取材のお申し込み先

学校法人常翔学園 広報室（坂井） TEL：0823-27-3102 携帯：090-3038-9927